第3回 南第一小学校新たな学校づくり基本計画推進協議会 議事録

開催日時	2024年7月18日（木） 14：00～15：26	
開催場所	町田市立南第一小学校 3階 家庭科室（ウェブ会議併用）	
出席者 （敬称略）	委員	水谷委員、大原委員、村松委員、橋本委員、◎安東委員、○秋場委員 （◎：会長、○：副会長）
	事務局	教育総務課、新たな学校づくり推進課、施設課、防災課、学務課
傍聴者	0名	

議事内容（敬称略）

はじめに【学校教育部長挨拶】

学校教育部長 本日はお忙しい中、また暑さも戻ってきた中、新たな学校づくり基本計画推進協議会にご出席いただき、感謝申し上げます。

これまで南第一小学校地区における新たな学校づくりでは、委員の皆様との話し合いを踏まえて、引き継ぎたいものやこと、通学に関する事など、様々な取組を進めてきた。今年度も、南第一小学校の新たな学校づくりに向け、通学路の安全対策などについて取組を進めていく。

来年度から、いよいよ南第一小学校地区の仮校舎の設計が始まる段階に移る。この新たな学校づくりは、単に新しい建物を建てていく新築計画ではなく、それぞれの地域の拠点として、学校を使っていこう、つくっていこうというものである。この取組を進めていくにあたり、各組織や団体を代表して集まった皆様方と、未来の子どもたちのために様々な議論を行い、教育委員会や学校のみならず、皆様でこの取組を推進する所存である。

町田の未来の子どもたちのよりよい教育のために、皆様のご協力を重ねてお願い申し上げます、挨拶とさせていただきます。

1 新たな学校づくり基本計画推進協議会について（委員委嘱・自己紹介・会長副会長選任等）

新たな学校推進課 （資料1-1説明）
（資料1-2説明）
（各委員自己紹介）
（会長・副会長選任）

2 第2回推進会議振り返りについて

新たな学校推進課 （資料2説明）

3 報告事項

（1）推進協議会スケジュールについて

新たな学校推進課 (資料3-1説明)

(2) デジタル保存について

新たな学校推進課 (資料3-2説明)

委員 思い出フォトアルバム用の写真について、画質等の基準はあるか。

新たな学校推進課 良い画質であるほど望ましい。本町田・南成瀬地区で作成した際に、画質によって写真の見栄えに違いがあることが確認された。良いカメラや、写真に優れたスマートフォンの写真を提供いただくと、見栄えは良くなる。一方で、iPhoneは画像の拡張子が特殊なため編集が難しいので、可能であればiPhone以外で撮影していただくとありがたいと考えている。

(3) 急激な施設整備費の高騰を踏まえた「町田市新たな学校づくり推進計画」の一部修正の検討について

新たな学校推進課 (資料3-3-1説明)

施設課 (資料3-3-2、3-3-3、3-3-4説明)

委員 資料3-3-1の建替え・改修費用について、計画策定当初の2,540億円と、現在の4,400億円というのは、それぞれ2021年時点と2024年時点での算定であり、3年間で約2倍弱に高騰するということか。

施設課 お見込みのとおり。

委員 建築予算の増額がない場合、校舎等の品質の低下は免れないと考えるがどうか。

新たな学校推進課 整備方針や基本計画で示したとおりの学校を建設するため、そのときの建設費にあった予算を確保していく。

委員 校舎等のハード面に限らず、ソフト面も予算を削られた場合、新しい学校づくりの目標の実現が難しくなることを懸念している。物価高騰を考慮すると幾分は仕方ないと思うが、市には目標の実現への努力を求めている。

また、南一小に限らず、町田市全体として、この3年間で建替え・改修費用が2倍弱上がっている中で、新たな学校づくり推進計画はどの程度までできるか疑問である。予算不足により、計画が中断されることも考えられるがどうか。

新たな学校推進課 当初立てたスケジュールでは厳しいところがあると認識している。一方で、老朽化が進んでいる学校は建て替える必要があるとも認識している。現在のスケジュールでできるのか、物価高騰を踏まえスケジュールを後ろ倒しにする必要があるかを、財政面と併せて検討している。

委員 老朽化した学校について、建て直しではなく、リフォームによる対応はどうか。

施設課 元々、新たな学校づくり推進計画の中には、建替えと並行して建物の長寿命化というのも検討項目として挙げられていた。今年度、各学校の建物の劣化診断を実施し、建物の躯体、柱や梁の劣化状況を確認する。そのうえで建物がどのくらい持つのかを調査し、大規模な改修で対応するのか、もしくは建替えが必須なのかを踏まえ、今後の検討課題とさせていただきたい。ただ、古くからある学校の建物の規模や設

備関係は、現代の教育環境にはそぐわない面があると思われるため、建替えではなく長寿命化の改修の場合でも、施設面の整備は行いたいと考えている。

委員 建替えをして莫大なお金を使うということに対して、一市民として不安を覚える。もしこれ以上の金額がかかる場合は、今ある施設をある程度使えるようにする手立てをしていただき、浮いたお金を日々の教育予算に回していただくことが望ましいと考える。日々の教育予算を削ってまでも建替えをやっていくということは再考していただきたい。

(4) 工事期間中の避難施設について

防災課 (資料3-4説明)

委員 分散備蓄というのは、仮校舎のほうに持っていくことも想定されるか。

防災課 仮校舎を使用する期間は、備蓄を近くの学校に置いて、災害が起きたときには速やかに運べる体制を整える予定である。

委員 仮校舎の体育館は避難施設の一部として想定される。必要な備蓄品の配備をお願いしたい。

(5) その他報告事項

新たな学校推進課 (資料3-5説明)

委員 「荷物らくらく登校」の今後の方向性についてはどうなるか。

新たな学校推進課 ランドセル以外のかばんでの通学の推奨は、十分浸透していると認識している。「置き勉」の徹底については、各学校で、現在の校舎の棚等を十分に活用していただいているほか、クロームブックにより家庭学習を進めてもらう工夫を行っていただいている。一方で、持ち帰った教材による家庭学習を行いたいという意見もある。南第一小学校においては、2030年度、新しい学校に移るときに、指導課を中心に、家庭学習と、「置き勉」による通学の負担軽減の両立を検討していく。

委員 かばんをランドセルにするのか、それ以外にするのかは、家庭の責任において決定していただきたい。クロームブックの活用による「置き勉」にするか、教材の持ち帰りによる家庭学習にするかは、教師の裁量ではないのか。

新たな学校推進課 「置き勉」か、教材の持ち帰りかの判断は、教師の裁量であることは認識している。今回は課題の洗い出しのため、「置き勉」の徹底と、クロームブックの活用による家庭学習を行ってほしいとお願いした。教師の皆様においては、この試行により得られた知見をもとに、「置き勉」を行う部分と、そうでない部分を柔軟に対応していただき、通学の負担軽減につなげていただくことを期待している。

4 検討事項

(1) 通学の安全対策について

学務課 (資料4-1説明)

委員 資料中⑦、一方通行規制がかかった路線について、沿道に保育園があるにもかかわらず、逆走する車や、スピードを出す車、前方の車をあおるように運転する車がみ

られる。また、仮設校舎への通学には関係しないが、沿道にマンションが建設中のため、大型の工事車両が来年度の冬まで通行する見通しで、現在の通学に影響する。安全対策を希望する。

資料中③、植栽が普通自転車専用通行帯にせり出している箇所があり、自転車がやむを得ず歩道を走っている場合があり、歩行者と自転車のすみわけができていないときがある。植栽の管理をお願いしたい。

資料中☆2、道路が非常に狭い上に若干坂になっており、見通しが良くない。安全対策を希望する。

資料中☆1、道路が非常に狭い。改善をお願いしたい。

その他、私有地の木が道路にせり出している箇所について、所有者に管理をしてもらうような方法があれば、対応いただきたい。

学務課
委員

3月の通学路の候補の点検の際に、交通管理者や道路管理者へ意見を伝える。

南第一小学校のPTA郊外部は、通学路をよく把握しているので、連携して安全対策を検討していただきたい。また、地域のボランティアや保護者の方々で見守りに立っていただいている配置について、仮校舎期間は違う場所でご協力いただくことが考えられるため、早い段階から検討できれば良いと考える。

5 次回開催予定

新たな学校推進課 第4回基本計画推進協議会

2025年1月30日（木曜日） 14時00分 南第一小学校家庭科室

会長

（閉会）